

研究種目：若手研究（B）

研究期間：2007～2010

課題番号：19730214

研究課題名（和文） 地方自治体における，選挙を通じた住民監視の有効性の実証的検証

研究課題名（英文）

The work of election for governing the municipality; empirical analysis

研究代表者

西川 雅史（NISHIKAWA MASASHI）

青山学院大学・経済学部・准教授

研究者番号：90334143

研究分野：公共選択論，地方財政論

科研費の分科・細目：経済学・財政学・金融論

キーワード：選挙、住民参加、地方自治

#### 1. 研究計画の概要

地方公共団体の行財政運営は，住民が選挙を通じて監視するものと考えられている．しかしながら，地方選挙（などの自治システム）が地方財政を制御できなかった実態（夕張市の破綻など）を踏まえ，国は「地方財政健全化法」を設けて制度的監視を強化した．

本研究では，福岡県下の市町村について，1970年から2004年の間に実施された地方議会選挙および地方首長選挙の結果を考察し，地方選挙と地方財政の関係を定量的に明らかにすることを目的とする．

#### 2. 研究の進捗状況

(1)すでに福岡県下の市町村の選挙データの収集・マイニングは終了し，基礎的な考察も始めている．現在は，1975年以降，福岡県下で「準用財政再建団体」となった自治体の選挙結果を考察している．

(2)研究当初は軽視していた外縁的な論点のうち，地方交付税制度による財政調整機能のあり方や，「足による投票」（選挙は「手による投票」）の実態分析を先行して実施してきた．「足のよる投票」を題材とした考察については，国内学会・国際学会（ともに〔学会発表〕を参照）や海外でのワークショップ（International Workshop, Issues in Public and International Economics at Department of Economics and Quantitative Methods University of Catania）でも報告しており，成果の1つは学会発行の書籍に掲載予定（〔雑誌論文〕を参照）である．

(3)夕張市の破綻，財政健全化法の制定，市町村合併と道州制論の進展など，地方自治体をとりまく環境の変化が激しいため，研究成果の現代的な位置づけを再考している．すでに，合併や道州制などについて検討した論考は刊行済み（〔雑誌論文〕を参照）である．

#### 3. 現在までの達成度

おおむね順調に進んでいる．

・「選挙と財政」という課題への接近は当初計画よりも僅かに遅れているものの，外縁部の考察を先行したことなどを考えれば，当初計画よりも懐の広い研究となっている．したがって，4年間の研究期間が終了した後に残される成果を念頭に置くと，研究全体としての現在までの達成度は，おおむね順調に進んでいるといえる．

#### 4. 今後の研究の推進方策

(1)「選挙と財政」という課題に取り組む．  
(2)先行した「足による投票」の考察と，今年度に取り組む「選挙（「手による投票」）」の考察とを融合させ，地方財政の住民監視の実態を複眼的かつ定量的に明らかにする．

5. 代表的な研究成果  
(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文](計4件)

- [1] 西川雅史(2010).「地方交付税制度の再構築への指針：留保財源率の引き下げという選択」『日本地方財政学会研究叢書(学会年報)』第17号, pp.27-54. (査読無し)
- [2] 西川雅史(2010).「Tiebout sorting の非対称性：分権政策の適合性には地域差がある」『日本地方財政学会研究叢書(学会年報)』第16号(近刊). (査読無し)
- [3] 西川雅史(2009).「市町村合併による支出削減と市町村構成の変化」『会計検査研究』39号, pp.37-56. (査読無し)
- [4] (査読有り, 研究ノート)西川雅史(2008).「Duverger 法則にみる選挙の調整過程」『公共選択の研究』51号, pp.27-43.

[学会発表](計4件)

- [1] 西川雅史,「地方交付税制度の再構築への指針：留保財源率の引き下げという選択」,日本地方財政学会(関西大学,2009年5月).
- [2] 西川雅史, "Asymmetric Influence of migration on Tiebout sorting", International Conference of the Japan Economic Policy Association (Doshisha Univ., 2008年12月).
- [3] 西川雅史,「Tiebout sorting の地域差に関する一考察：人の移動と公共選択」,日本地方財政学会(大東文化大学,2008年5月).
- [4] 西川雅史,「市町村合併による支出削減と市町村構成の変化：市町村合併が都道府県に与える影響」,日本経済政策学会(関西大学,2008年5月).

[図書](計1件)

- (査読無し)西川雅史(2008).「地域住民の選好と地方政府の意志決定」『分権化時代の地方財政』(貝塚啓明編,第3章所収)中央経済社, p.71-112.